

## 【ドイツビジネスセミナー】

## 欧州・ドイツに学ぶ食産業の未来像

## 開催概要

日程 2023年12月7日(木) 16:00~17:30 オンライン(ライブ配信)

主催 ひょうご海外ビジネスセンター、ひょうご・神戸国際ビジネススクエア

申込方法 ホームページよりお申込み下さい [https://www.hyogo-kaigai.jp/seminar\\_20231207\\_germany](https://www.hyogo-kaigai.jp/seminar_20231207_germany)  
お申込みいただいた方に、開催前日までにメールでURLをご案内します。(Webex Meetingsを使用)

定員 80名(定員になり次第受付終了いたします) 参加費 無料 申込締切 12月4日(月)

## セミナープログラム

## 講演1 「スタートアップがもたらす食産業の変革」



ドイツのスタートアップが描く食の未来。持続可能性、テクノロジーの融合、地域特性の活用。欧州、特にドイツの先進事例から、食産業の新しいビジネスモデルとは何かを探ります。

●講師: ひょうご国際ビジネスサポートデスク(ドイツ)

山本 知佳 氏

【講師略歴】外資系大手広告代理店 J Walter Thompson、I&S/BBDOを経てノキア入社。東京・ヘルシンキ・ロンドンで欧州向けUX開発と事業開発に従事した後、位置情報ベースのモバイル広告プラットフォーム事業立ち上げを経験。ニューヨークでEdtech創業に携わり起業家としての道を歩み始める。2010年よりベルリン在住。2020年にCROSSBIEを設立し、日本と欧州を繋いだグローバルなオープンイノベーションやスタートアップの市場拡大を支援。

## 講演2 「グローバルでの食システムの課題と食産業のミライを考える」



気候危機問題と人口80億人を突破した地球における食システムの課題は待ったなし。地球環境と人間社会の再生の両立について、イタリア・スペインなど欧州の食を通じた取組みを参考に、今後の日本のとるべき戦略を考えます。

●講師: カーインワークス合同会社 代表

深田 昌則 氏

【講師略歴】パナソニックにてAV機器・家電の国際営業、五輪プロジェクトリーダー、カナダ版社の経営などを経て、新規事業担当時代にフード系等事業会社3社設立。退職後、新産業共創スタジオSUNDRED株式会社EVP、イタリア公益団体 Future Food Instituteの日本代表。リジェネラティブな食システム、スポーツ庁技術審査員、地方創生などの社会変革に携わる。神戸出身、神戸大学MBA。

## 講演3 「欧州消費者のインサイトに対応する食ビジネス」



食の多様性に対応するフードピクト(食材表示の絵文字)事業、食の持続可能性に対応するプラントジャーニー(野菜が主役の商品開発と体験設計)事業をご紹介します。

●講師: 株式会社フードピクト 代表取締役

菊池 信孝 氏

## 講演4 「食の持続可能性と健康の視点から: 菌糸体代替タンパク質の研究開発」



「微生物」資源は我が国で豊富にあり多くの可能性を秘めています。欧州や米国では微生物培養代替タンパク製造が急増しており、国内の事例として当社の取組みをご紹介します。

●講師: ヤアガキ醗酵技研株式会社 取締役統括部長

上原 秀章 氏

## ご案内1 「兵庫県パリ事務所が取り組むスタートアップ支援」

●兵庫県パリ事務所 所長

東 信隆 氏

## ご案内2 「起業プラザひょうごでの支援」

●公益財団法人ひょうご産業活性化センター 創業推進部長

有吉 智香 氏

[個人・企業情報取り扱いについて]

ご記入いただいた情報は、当セミナー運営・管理のために利用するとともに、ひょうご・国際ビジネススクエア(ひょうご海外ビジネスセンター、神戸市海外ビジネスセンター、ジェトロ神戸)及び講師で共有し、適切に取り扱います。セミナーに関する連絡及び必要な事務手続き、御意見や御感想の回答のお願い、メールマガジンでの情報提供等に利用させていただきます。